



通じるものがあります。私達は忙しい日常、競争の激しい社会の中で自分を見失いがちなのですが、ひたすら追い求めるばかりでは本当に大切なものは手に入らない、足を止め、欲や固執を捨て、自己と向き合うことも時には必要だというお話でした。卒業を1年半後に控えて、毎日課題に追われ、勉強も大変になる一方の11年生達の心にはどう響いたでしょうか。

翌朝は3時半に起床し、座禅を行い、床の雑巾がけをし、朝食にはお粥を頂いて、体験修行が終了しました。育った環境も宗教観も異なる生徒達がこの体験を通して感じたことは様々でしょう。ただ、モノも情報もあふれる豊かな時代に生まれ育った生徒達の多くにとって、たった一日でも外の世界との繋がりを断ち、質素な生活を送ったことは、初めて「足を知る」ことを学んだ貴重な体験となったはずです。

修行中は神妙にしていた生徒達も、一歩外に出れば再び元通りの元気で騒がしい高校生達の集団に戻ったようにも見えました。しかし、未知の世界に足を踏み入れ、欲を捨て、一心に取り組んだこの体験修行で得たものは、ほんの少しだけでも彼らを変えたのではないのでしょうか。



名古屋国際学園 学校概要

名古屋国際学園（名古屋インターナショナルスクール）は、中部地方で唯一、全課程で米国西部地域学校大学協会（WASC）及び、国際バカロレア・ディプロマプログラム（IBDP）の正式認可を受けたインターナショナルスクールです。

愛知県だけでなく近隣の岐阜県、三重県からも、25カ国以上、約300名の生徒が通学しています。授業は全て英語で行われます。



Data

創立／1964年、生徒数／約320名

設置学部／幼児教育部（3～4歳児）、小学部（キンダーガーテン～5年生）、中等部（6～8年生）、高等部（9～12年生）

認可／米国西部地域学校大学協会（WASC）

国際バカロレア・ディプロマ・プログラム（IBDP）

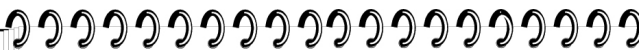
※ 2011年 国際バカロレア・初等教育プログラム（IBPYP）認定予定

スケジュール

米国の標準的なカレンダーに準じ、始業は8月下旬、終業は6月中旬となっていますが、入学選考基準を満たしていれば、編入は随時可能です。

卒業後の進路

卒業時には、アメリカのハイスクール卒業と同等の資格が得られるとともに、国際バカロレアのディプロマ資格を取得するチャンスもあります。卒業生の多くは、アメリカ、カナダなど英語圏の大学に進学します。近年では、早稲田大学、上智大学など、英語のプログラムがある日本の大学に進学した生徒もいます。



学校法人 名古屋国際学園

名古屋インターナショナルスクール

〒463-0002 名古屋市守山区中志段味南原 2686

TEL : 052-736-2025 E-mail : info@nis.ac.jp

http://www.nagoyais.jp/japanese（日本語）



「知識の理論（TOK）」はIBプログラム独特の授業です。NISでのTOK授業の一環としての永平寺での体験修行のレポートです。

そして、多人種のNISの生徒たちが、「自分の住む国の文化を学ぶ」というIBの目標の元、真剣に坐禅に挑戦しているのが印象的です。

「外国人が英語で学ぶ」と学習言語だけでステレオタイプ的に捉えられることの多いインター校ですが、日本の学校以上に、日本の文化を通して学ぶカリキュラムを実践しています。IBプログラムの特徴です。